



## 中学3年生対象に「村塾」

### 村が受験生を応援



▲真剣に夏季講座に取り組む3年生



村教育委員会では、「この講座君らを変える 未来を決める」をテーマに中学3年生を対象とした『村塾』の夏季講座を8月3日から10日間の日程で開催しました。塾は、教育委員会が福島市の学習塾の協力を得て初めて実施し、夏季講座では数学は36人、英語は33人受講しました。夏季講座は、中学1年生から3年生の1学期までに学習した内容を中心に、学習塾が用意したテキストで行われました。村教育委員会では、夏季講座に引き続き、9月から本番直前の来年1月まで毎週土曜日に土曜講座を開催します。受験生の一層の実力アップが期待されるところで、村教育委員会では、夏季講座参加者にアンケートを実施しており、その結果を土曜講座に反映させることにしています。

村教育委員会では、「この講座君らを変える 未来を決める」をテーマに中学3年生を対象とした『村塾』の夏季講座を8月3日から10日間の日程で開催しました。塾は、教育委員会が福島市の学習塾の協力を得て初めて実施し、夏季講座では数学は36人、英語は

33人受講しました。夏季講座は、中学1年生から3年生の1学期までに学習した内容を中心に、学習塾が用意したテキストで行われました。村教育委員会では、夏季講座に引き続き、9月から本番直前の来年1月まで毎週土曜日に土曜講座を開催します。

## ★☆☆村塾夏季講座アンケート結果★☆☆

数 学  
(回答 33人)

英 語  
(回答 29人)

### 1. 補習の内容は どうでしたか?

適当  
82%

難しかった  
12%

適当  
55%

難しかった  
41%

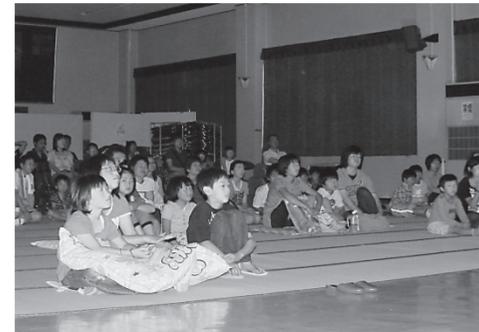
### 2. 先生の進め方は どうでしたか?

わかりやすい  
73%

難しかった  
18%

わかりやすい  
38%

難しかった  
55%



▲親子で感動を共有した映画鑑賞会



▲「命の大切さを考えさせられました」

### 「Buta ga ita Kyoushitsu」(前田哲監督)

「Butaを飼って大きくなったら、みんなで食べよう」新米教師の星先生は6年2組の子どもたちと一緒に卒業までの1年間、「食べる約束」で子Butaを飼い始めます。しかし毎日世話をすることで芽生えるPちゃんへの愛情。そして迎える卒業式。Pちゃんを「食べる」「食べない」でクラスを二つに分けた涙の激論の中、26人の子どもたちと星先生が最後に出した「答え」とは？



### 8/9 「子供映画鑑賞会」

飯館村教育委員会、飯館村子供会育成会連絡協議会は、親子で映画を鑑賞する事で、映画への関心を深めるとともに、感動を共有し絆を深めてもらうと、平成21年度文化庁「子どもの映画鑑賞普及事業」を活用した「Buta ga ita Kyoushitsu」の映画鑑賞会を公民館で開きました。

会場では、ふだん映画館では体験できない映写機本体を見たり、テープがまわる音を聞きながら、命の大切さや家族愛などがテーマの作品を鑑賞していました。来場した親子など74人は、それぞれ「見てよかった」「多くの子どもたちに見てほしい」「私ならButaを食べていい」と感想を話していました。

「いのちの長さは誰が決めるの？」

### 子育て相談室 お気軽に相談ください

#### お盆

梅雨明けも不明な天候不順な中、今年のお盆を迎えました。多くのご家庭でお墓参りをなさったことと思います。私は、たまたま浄土真宗のお寺を訪ねる機会があり、改めてお盆の意味を確かめることになりました。そのお寺のご住職は、お盆とは、ご先祖の声を聞き、この世に生を受けた人は必ず死を迎えるという道理に耳を澄ますときだとおっしゃいました。また、お盆は、今は亡き人々がお墓やお寺を訪ねる私たちに、いのちの大切さといのちの伝統に気づくことを促して下さるときでもあるようです。蛇足ですが、近頃は、お墓にお参りしてご先祖を供養しよるこんでもらうことと考える人が多いが、それはお盆の本来の意味とは違うということ。神道にもキリスト教にも死者を悼む日がありますが、おそらく意味する事は仏教と同じであろうと思います。今年度から、飯館村の小・中学校がこれまで以上に「いのちの教育」の充実を注いでいます。自分のいのちと生き方を大切に、しかも他人を尊ぶ子どもたちがますます増える事を期待したいと思います。

飯館中学校スクールカウンセラー  
海野 和夫

○「教育相談」は、飯館中学校(☎42-0008)へ電話でお申込みください。